

## 里仁第四

子曰、放於利而行、多怨。

子曰わく、利りによ放りて行えば怨おこな多うらみおほし

(4-78)

<子曰わく、利に放りて行えば怨多し>

Q：「子曰わく、利に放りて行えば怨多し」とは何ですか。

A：(1)「孔子が言った。利益ばかりを考えて行動したら、人の怨みを受けることが多い」の意。

(2)「自分の利益本位で行動すると、人から怨まれることが多い」の意。

(3)「利」とは、「利益、便利、自分の都合のよいこと」の意。

(4)「放る」とは、「依る」と同じ。よりそう。もたれかかる。

(5)自分の利のみ考えていると、他人の利と相反し衝突することが多い。怨みを招く理由がある。

2011年6月13日林明夫記